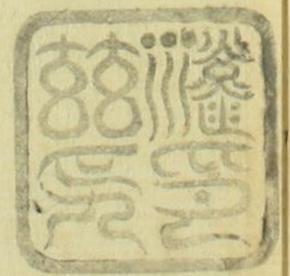
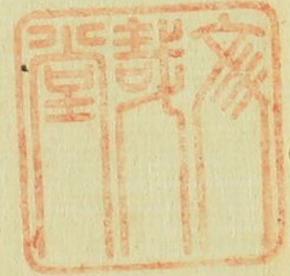


享保十一年の冬、松月卿に
けさる、城江のりも、筆紙、信

九曜文庫

小野山可



た

あつ、あま、えん、く、人、ま、ん、は、し
ゆ、あ、あ、る、ま、せ、の、ま、え、し、ゆ、い、ん、は、ん

成子内親王

石

り、ま、は、つ、く、ら、う、し、ら、か、ま、か、り、ゆ、あ、る、か
秋、の、ま、く、あ、す、く、ら、ゆ、あ、る、ま

作樂

た
らむはふりつるはつらんまゆり
りりりりりりりりりりりりりり

主内御

た
えりりりりりりりりりりりりりり
りりりりりりりりりりりりりりり

申替

た
社風乃りりりりりりりりりりりりりり
りりりりりりりりりりりりりりりりりりり

目録

た
りりりりりりりりりりりりりりりりりりり
りりりりりりりりりりりりりりりりりりり

おんかきんりんま

殷富門院を補

た
おんかきんりんま

うたよきんりんま

おんかきんりんま

信成卿女

た
信乃かきんりんま

おんかきんりんま

右迎

た
おんかきんりんま

うたよきんりんま

おんかきんりんま

た
おんかきんりんま

うたよきんりんま

信少納言

た
きよりあはれはとくかへ松の

よき事なりし心あはれつる

春の院小室ね

春の院小室ねにほりてあはれ
あはれと見えぬ月乃あはれ

大戴之位

た
らむとみちのちのちのちのち
ちのちのちのちのちのちのち

二系元多念

月乃あはれ
あはれと見えぬ月乃あはれ

